



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 三井情報株式会社

コード番号 2665 URL <http://www.mki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員

(氏名) 下牧 拓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 CFO

(氏名) 佐野 秋生

TEL 03-6376-1008

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,998	3.0	25	—	65	—	18	—
23年3月期第1四半期	9,711	5.8	△254	—	△224	—	△220	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 26百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △244百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	15.78	—
23年3月期第1四半期	△186.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	39,828	30,180	75.8
23年3月期	40,011	30,509	76.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 30,180百万円 23年3月期 30,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	200.00	—	300.00	500.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	200.00	—	300.00	500.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	△3.5	△200	—	△200	—	△150	—	△126.75
通期	47,000	0.7	2,000	△1.5	2,100	△2.9	1,100	△3.0	929.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	1,183,431 株	23年3月期	1,183,431 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	1,183,431 株	23年3月期1Q	1,183,431 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
5. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により生産活動が低下したことに加え、電力不足が懸念される中、設備投資も弱含みに推移するなど、全体的に厳しい状況が継続しました。

当社グループが属するITサービス業界においても、一部に回復の兆しや新たなサービスへの需要が見られるものの、震災の影響などにより顧客のIT投資は十分には回復しておらず、厳しい経営環境となっています。

このような中、中期経営計画（平成23年3月期～平成25年3月期）の2年目を迎えた当社グループは、重点方針である「既存事業の強化徹底による全社成長の実現」「新規サービスモデルの早期収益化・継続拡大」「成長を支える業務基盤の強化」実現のために、当連結会計年度は「ビジネスイノベーション」を実行することを目標として、これまで以上に当社グループのビジネススタイルを見つめ直し、革新的な価値創造を目指しています。

当第1四半期連結累計期間においては、まず既存事業の強化に向けた取り組みとして、従来から取り組んできた中規模企業向けERPソリューションの分野において、新たに商社・卸売業向けソリューションの開発を推進しました。また、すで実績のある資産管理ソリューションにおいても、競争力を高めるため次期ソリューションの開発を行いました。サーバ・ストレージ分野においては、大手ベンダーとの協業体制を確立して、公共・文教分野への提案を進めました。価格競争力の強化に向けた取り組みとしては、オフショア開発やクラウド環境を利用したソリューション開発を積極的に推進しています。

新規事業の育成に向けた取り組みとしては、クラウド分野に益々注目が集まる中、新たなソリューションの投入に注力しました。中でも、震災を機にBCP（事業継続計画）の観点からシステム環境の分散化やデータバックアップの構築などを検討する企業においてクラウド環境を活用するニーズが高まっており、当社はこれまでの研究開発で得た知見を活かしてハイブリッドクラウド（※1）環境を提供するため準備を進めてきました。

(損益の状況及びセグメント情報)

当第1四半期連結累計期間においては、ネットワーク構築案件やクラウド関連サービスが好調に推移した結果、売上高は99億98百万円（前年同期比3.0%増）となりました。利益面においては、営業利益は25百万円（前年同期は営業損失2億54百万円）、経常利益は65百万円（前年同期は経常損失2億24百万円）、四半期純利益は18百万円（前年同期は四半期純損失2億20百万円）となりました。

セグメント別売上高の内訳と概況は以下のとおりです。

区分	前第1四半期連結累計期間 （自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）		前年同期 増減率 （%）
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	
ビジネス ソリューション事業	4,946	50.9	3,937	39.4	△20.4
プラットフォーム ソリューション事業	4,168	42.9	5,081	50.8	21.9
サービス事業	596	6.2	979	9.8	64.2
合計	9,711	100.0	9,998	100.0	3.0

ビジネスソリューション事業

新たなソリューションの開発や販売促進に積極的に取り組みましたが、前期は主要顧客向けの大型案件の売上があったことにより、売上高は39億37百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

プラットフォームソリューション事業

市場環境の変化が進み企業間競争も依然として厳しいものの、スマートフォン市場の拡大に伴いネットワーク需要が拡大するなど、今後市場を牽引することを期待できる分野が出てきました。このような状況の中、顧客特性に合わせた提案体制の整備や販路の拡張に努めるなど、売上拡大に向けて取り組んできました。その結果、通信キャリア向けの大型案件が獲得出来たことを始めとして案件獲得が順調に推移したことにより、売上高は50億81百万円（前年同期比21.9%増）となりました。

サービス事業

データセンターサービスにおいては、積極的な営業活動を展開した結果、業績は堅調に推移しました。クラウド関連サービスにおいては、まずSaaS分野ではエネルギーマネジメント（※2）ソリューションが節電対策へのニーズが高まる中で引き合いが大幅に増えており、商業施設からオフィスビルまで幅広い施設に導入が進んできました。加えて、サーバ仮想化分野においても案件が増加してきた結果、売上高は9億79百万円（前年同期比64.2%増）となりました。

（※1）ハイブリッドクラウドとは、利便性やコストパフォーマンスに優れたパブリッククラウドと、高セキュリティの維持が可能なプライベートクラウドを併用するクラウド環境です。

（※2）エネルギーマネジメントとは、建物内で利用する電気やガスといったエネルギー使用量を測定・分析し、機器、設備等の運転管理を調節することでエネルギー消費の効率化やパフォーマンスの向上につなげていこうとする管理手法です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は398億28百万円となり、前連結会計年度末に比較して1億83百万円の減少となりました。

流動資産につきましては、仕掛品9億23百万円の増加、預け金35億円の増加等がありましたが、現金及び預金18億3百万円の減少、受取手形及び売掛金33億21百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べて36百万円減少となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産1億43百万円の減少、無形固定資産17百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べて1億47百万円減少となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は96億47百万円となり、前連結会計年度末に比較して1億45百万円の増加となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金9億68百万円の減少、未払法人税等4億48百万円の減少、賞与引当金6億82百万円の減少等がありましたが、未払費用13億24百万円の増加、前受金9億95百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べて1億51百万円増加となりました。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて5百万円減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は301億80百万円となり、前連結会計年度末に比較して3億28百万円の減少となりました。

純資産につきましては、当期純利益の計上による利益剰余金18百万円の増加等がありましたが、配当による利益剰余金3億55百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べて3億28百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において当社グループの業績はおおむね計画通り進捗していることから、平成23年5月6日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきまして変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,757	4,954
受取手形及び売掛金	8,883	5,561
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	514	527
仕掛品	658	1,582
前払費用	1,094	1,566
預け金	10,500	14,000
その他	828	1,007
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	31,235	31,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,453	2,372
工具、器具及び備品（純額）	1,478	1,417
土地	1,550	1,550
その他（純額）	1	0
有形固定資産合計	5,484	5,341
無形固定資産		
のれん	42	31
その他	1,030	1,023
無形固定資産合計	1,072	1,055
投資その他の資産		
差入保証金	1,479	1,477
その他	753	769
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	2,219	2,233
固定資産合計	8,776	8,629
資産合計	40,011	39,828
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,706	2,738
未払費用	428	1,753
未払法人税等	719	271
前受金	2,341	3,337
賞与引当金	1,256	573
役員賞与引当金	39	6
受注損失引当金	—	61
その他	748	649
流動負債合計	9,241	9,392
固定負債		
資産除去債務	59	59
負ののれん	129	126
その他	72	68
固定負債合計	260	255
負債合計	9,502	9,647

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,113	4,113
資本剰余金	14,470	14,470
利益剰余金	11,964	11,628
株主資本合計	30,549	30,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18	△4
繰延ヘッジ損益	1	△3
為替換算調整勘定	△22	△24
その他の包括利益累計額合計	△39	△32
純資産合計	30,509	30,180
負債純資産合計	40,011	39,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	9,711	9,998
売上原価	6,954	7,256
売上総利益	2,756	2,742
販売費及び一般管理費	3,010	2,717
営業利益又は営業損失(△)	△254	25
営業外収益		
受取利息	3	10
受取配当金	3	3
為替差益	6	—
持分法による投資利益	7	—
受取保険金	—	19
その他	8	15
営業外収益合計	29	48
営業外費用		
持分法による投資損失	—	1
為替差損	—	6
その他	0	0
営業外費用合計	0	8
経常利益又は経常損失(△)	△224	65
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除却損	0	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	46	—
特別損失合計	47	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△270	62
法人税、住民税及び事業税	183	251
法人税等調整額	△233	△208
法人税等合計	△50	43
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△220	18
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△220	18

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△220	18
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	14
繰延ヘッジ損益	△24	△5
為替換算調整勘定	△3	△1
その他の包括利益合計	△24	7
四半期包括利益	△244	26
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△244	26
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	ビジネスソリューション事業 (百万円)	プラットフォームソリューション事業 (百万円)	サービス事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	4,946	4,168	596	9,711	—	9,711
セグメント間の内部売上高又は振替高	84	28	76	189	△189	—
計	5,031	4,196	673	9,900	△189	9,711
セグメント利益又は損失(△)	201	△406	△145	△349	97	△254

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額の内容は以下のとおりです。

	当第1四半期連結累計期間 調整額(百万円)
セグメント間取引消去等(※1)	105
のれんの償却額	△1
全社費用配賦差額(※2)	△7
棚卸資産の調整額	△1
固定資産の調整額	1
合計	97

(※1) セグメント間取引消去等の主な内容は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない本社管理部門の営業外収益との消去によるものです。

(※2) 全社費用については社内基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	ビジネスソリ ューション事 業 (百万円)	プラットフ ォームソリ ューション 事業 (百万円)	サービス事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	3,937	5,081	979	9,998	—	9,998
セグメント間の内部売上高又は振替高	78	8	3	89	△89	—
計	4,016	5,089	982	10,088	△89	9,998
セグメント利益又は損失(△)	32	△12	△131	△110	135	25

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額の内容は以下のとおりです。

	当第1四半期連結累計期間 調整額 (百万円)
セグメント間取引消去等 (※1)	43
全社費用配賦差額 (※2)	97
棚卸資産の調整額	△6
固定資産の調整額	1
合計	135

(※1) セグメント間取引消去等の主な内容は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない本社管理部門の営業外収益との消去によるものです。

(※2) 全社費用については社内基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	前年同期比 (%)
ビジネスソリューション事業 (百万円)	1,415	68.2
プラットフォームソリューション事業 (百万円)	1,402	141.2
サービス事業 (百万円)	0	—
合計	2,819	91.9

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 上記の金額は、セグメント間取引の相殺後の数値であります。

② 受注及び受注残高状況

当第1四半期連結累計期間の受注及び受注残高状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
ビジネスソリューション事業	4,290	197.6	8,167	91.5
プラットフォームソリューション事業	5,986	96.5	10,304	107.2
サービス事業	1,192	199.3	1,963	274.8
合計	11,470	127.8	20,436	106.1

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 上記の金額は、セグメント間取引の相殺後の数値であります。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	前年同期比 (%)
ビジネスソリューション事業 (百万円)	3,937	79.6
プラットフォームソリューション事業 (百万円)	5,081	121.9
サービス事業 (百万円)	979	164.2
合計	9,998	103.0

- (注) 1. 前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
三井物産㈱	3,136	32.3	2,319	23.2

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 上記の金額は、セグメント間取引の相殺後の数値であります。